



7月末に梅雨が明けて、いわきも本格的な夏が始まりました。東北の軽井沢と言われているいわきでも、最高気温が30度を超える日が続いています。

夕方まで暑いとゲリラ豪雨のことはすっかり忘れて、「ひと雨降ればいいのに」などと無いものねだりをしたくなります。

現場は「日陰」がほとんど無く、真夏の太陽がジリジリ照り付けます。熱中症対策を万全にして安全に工事を進めます。

現在行われている工事の概要と今後の予定

井戸撤去工事

全体の約95%が終了しました。

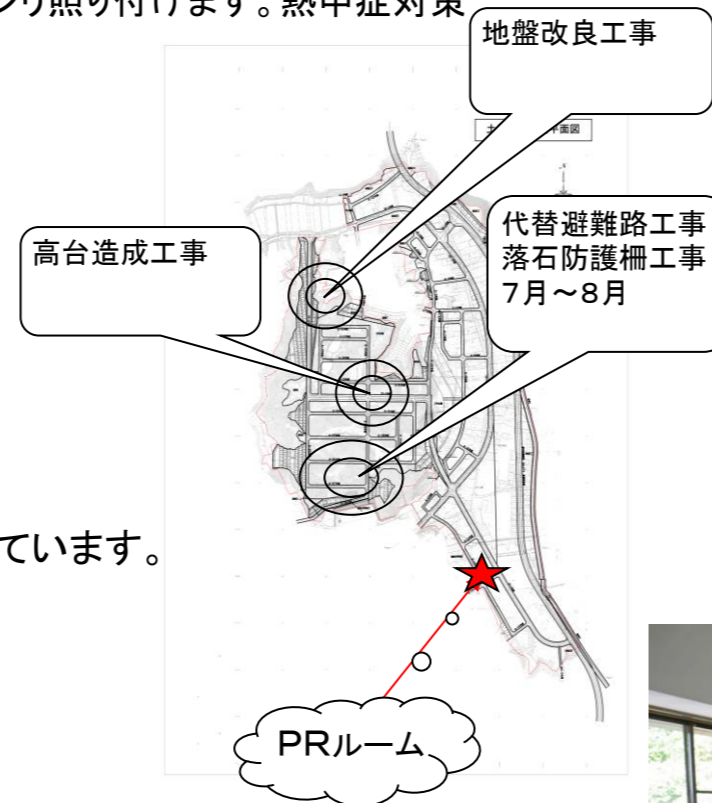
高台造成工事

伐採工事を継続しています。
小中学校の代替避難路工事を継続しています。
落石防護柵工事に着手しました。
地盤改良工事に着手しました。

現在の工事の状況

先月、2箇所目の仮設迂回道路が出来上がりました。また、盛土材を運び出すための伐採範囲や仮設道路も現場のだいぶ奥まで出来上がっています。伐採した樹木も山から下ろされて、山肌が見えるようになって来ました。

今後は山頂付近まで伐採の範囲を広げていきます。また、工を進めると、豊間小学校からの避難路が使えなくなるので、県道15号線に抜ける代替の避難路を作っています。メイン工事に入る前準備が着々と整ってきました。



新たに作られた迂回路(2箇所目)



代替避難路設置工

薄磯地区 住民説明会

8月3日日曜日に、豊間公民館で「薄磯地区復旧・復興事業 工事説明会」が行われました。今年1月に開催された説明会から約半年が過ぎ、現場の状況もだいぶ変わり工事も進んできたので、現在の状況と今後の工事工程についての説明を行いました。

県・市の職員とUR及びJVの職員が約20名出席し、地域の方は災害復興住宅に入ったばかりの居住者も含めて30人以上参加されました。

説明は①海岸堤防工事②水道仮設工事③埋蔵文化財調査④区画整理事業工事の4つに分けて、それぞれの管轄担当が順番に行いました。いろいろな工事がお互いに影響する中で、工事が順調に進んでいるかという声や工事車両、排水計画、伐採した樹木について、意見や質問が出されました。

今後も皆様に理解が届くよう丁寧な対応をしていきます。



説明会冒頭の区長挨拶



説明会会場の様子

現場事務所連絡先のご案内

安藤ハザマ・五洋・西武・玉野総合・基礎地盤いわき市震災復興事業共同企業体

通称：豊間・薄磯震災復興JV

住所：いわき市平沼ノ内諏訪原1-12-5

電話：0246-98-2610

責任者：最上 登久也(モガミ トクヤ)

渉外担当：大橋 正英